

# 小倉園便り

令和元年 5月1日号

「令和」の選定理由となった万葉集

「初春の令月にして、氣淑(きよ)く風和ぎ、

梅は鏡前の粉を抜き、欄は珮後(はいご)の香を薫す。」

「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められており、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、ひとりひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいとの願いが込められているようですね。

小倉園のみんなにも、希望をもって笑顔で生活し 個性あふれる素敵な花を咲かせることができるようにお手伝いし、同じ時間を過ごしていきたいと思えます。



## 内科検診の結果

全体的に、直ぐに治療を必要とする方は  
いませんでした。  
これからも健康に過ごすため  
暴飲暴食は避け、健康体操に取り組んで  
いただくように支援させていただきます。

看護師 鈴木 西畑

## 5月の予定

7日(火)	お誕生日会
8日(水)	絵画クラブ
16日(木)~17日(金)	和歌山市・親子の集い
19日(日)	スポーツ大会
20日(月)	懇談会

## 4月の出来事

1日(月)	辞令交付式
2日(火)	お誕生日会
9日(水)	健康診断(採血)
10日(水)	絵画クラブ
11日(木)	災害訓練 健康診断 習字教室
16日(火)	たけのこ堀り
22日(月)	懇談会
23日(火)	買い物支援

たけのこ堀りに行ってきました。



「いっぱい採ってきたよお」  
「疲れたあ〜」



色々な感想を聞かせてくれました。  
採ってきたたけのこは、後日給食で  
「若竹煮」にしてみんなで美味しくいただきました。

# 地震想定での防災訓練

自然災害等の危険に際して自らの命を守り抜くため「主体的に行動する」そのために「自らの危険を予測し、回避する能力を高める」ことを目的とし訓練を行いました。役職のない職員・入所者の皆様に、抜き打ちで実施しました。少しのとまどいがあったものの、各職員が自ら考えて動くことはできていたように感じています。万が一の時には最小限の被害で食い止めることができるように、今後も訓練を繰り返していこうと思います。



1階ロビーに避難しています。



避難誘導中



厨房が使えないため非常食を出しています。



非常食の準備中



消火訓練

昨年、台風による災害のため、2日間停電を経験しているためか利用者の皆様も取り乱すことなく訓練時間中も落ち着いて行動してくれていました。

# 和歌山高校

## チューリップフェスタ



色とりどりのチューリップや校庭の桜  
春のさわやかな風 青空  
とっても気持ちの良い一日でした。  
自然と溢れる笑顔が素敵でした。

### 編集後記

令和元年がスタートし 平成の30年間に幕を閉じることになりました。  
私にとっての平成の30年間は、母として過ごしてきたように感じています。  
周りの方々に助けていただいたおかげで、今年31歳になる娘たちも 生き生きと生活してくれています。感謝を忘れず、小倉園のみんなにもわが子（家族）のように生き生きと毎日を過ごしていただけるように頑張っていこうと思っています。  
何か心配事や希望などありましたら 遠慮せず小倉園まで知らせて下さいね。

編集担当者 宮村三美